瑞穂中学校だより

【学校教育目標：ふるさとを愛し
心身ともにたくましく 主体的に学ぶ生徒の育成】

令和7年1月14日（火） NO. 25 文責：校長 柏原 哲郎
HP アドレス https://www.unzen.ed.jp/mizuhochu

3学期の抱負、頑張りたいこと

本号ではまず、3学期始業式で発表してくれた各学年代表の思いを伝えます。

「3学期の抱負」 1年 坂上 碧さん

私が3学期に頑張りたいことは2つあります。1つ目は、「新学年への準備を進めること」です。私たちは4月になったら2年生になります。3学期は2年生になるための準備期間だと思います。今よりもさらに成長した自分でスタートできるように、時間を大切に使いたいです。例えば、今までの生活習慣を見直して、規則正しい生活を送りたいと思います。そして学校生活のルールを守って、けじめを付けていきたいです。

2つ目は、学習面に力を入れたいです。これまで勉強してきた内容を復習し、苦手なところを克服することで、自信を持って新しい学年を迎えることができます。分からないことがあれば、先生や友達に聞いて、一緒に解決していきたいです。

この2つの目標を達成するために、私自身も努力を続けたいと思います。一日一日を大切に過ごしていきたいです。そして1年生全体としても、みんなで協力してまとまり、けじめを付けることができるようになりたいと思います。

「3学期で頑張りたいこと」 2年 山本 有紗さん

私が3学期に頑張りたいことは、2つあります。1つ目は、3学期は1、2学期と比べて行事等は少ないですが、3学期は1年に1回の卒業式があります。その行事ではみんなをまとめて飾り付け等の作業に取り組みたいと思います。

2つ目は、計画を立てて、実行することです。理由は、私は決めた目標があっても途中で諦めてしまうことがあります。原因は誘惑に負けてしまうことがあるからです。3学期が終わればもうすぐ3年生になります。3年生になると受験があります。だから計画を立てて実行して勉強を頑張りたいです。

最後に3学期は、あっという間に過ぎてしまうので一日一日を大切に、学級での様々な目標や課題に取り組み頑張っていきたいです。

「3学期に向けて」 3年 東 璃子さん

私が3学期に頑張ることは2つあります。1つ目は受験です。今月は私立高校の受験が始まります。本命の人も本命じゃない人もいよいよ意識していかないといけません。高校受験は団体戦と言われます。一人ひとりが進路実現に向けて勉強する意識を高め、みんなで切磋琢磨し、第1志望校合格を目指して頑張っていきましょう。

2つ目は、計画を立てて実行することです。私は計画を立てて実行することが苦手です。その理由は2つあります。1つ目は何でも後回しにしてしまうことです。計画を立てても明日すればいいかと思い、全部後回しにしてしまいます。2つ目は他の誘惑に負けてしまうことです。この時間から勉強しようと決めても、その時間に面白いテレビがあったり、友だちと話していて、結局勉強を後回しにして夜遅くまで友だちと話してしまいます。だけど4月からは高校生になります。高校は義務教育ではないので、自分から積極的に行動できるようにきちんと計画を立て、誘惑に負けそうな時は自分に厳しく言い聞かせるようにしていきたいです。

3名の各学年代表と同じ思いで全校生徒が3学期のスタートを切り、全員が頑張り成長することを大いに期待しています。

活躍は続く

昨年も生徒たちの頑張り、活躍等を紹介してきましたが、本年最初は下記の2名を紹介します。ただ、紹介するタイミングが遅れ申し訳ない思いです。

〇令和6年11月17日に鹿児島県で開催された「第28回ドラゴンカップ国際親善空手道選手権」の中学男子の型の部で、下田　将生さん（1年）が優勝しました。素晴らしいことです。おめでとうございます。本校には空手部はありませんが、これまでの練習の成果でしょう。これからがとても楽しみです。

〇令和6年12月8日に令和6年雲仙市表彰式が吾妻町ふるさと会館で開催され、吉弘　隼人さん（3年）が特別賞を受賞しました。授賞理由としては、NO.21で紹介した野球の県選抜チームで出場した全国中学生都道府県対抗野球大会で全国制覇を達成したことにあります。高校での活躍を期待します。

校長からのお願いに応えて

冬休み恒例の手伝い等を1つ決め、今年は瑞中ルーティーンの毎日の入力もお願いしましたが、それを毎日実行するという校長からのお願いに対して、83名（76%）の生徒たちが返事をくれました。

手伝いの内容は食器洗いや風呂掃除、靴並べ、布団敷き等々。ペットのお世話や中には昼食や夕食の準備を頑張った生徒もいました。実際の達成日数等は次のようになりました。※数字は四捨五入による。

	1年生	2年生	3年生	全　校
記録カード提出率	74%	72%	80%	76%
手伝い平均日数（最大14日）	10日	10日	10日	10日
入力平均日数（最大14日）	7日	7日	6日	7日

提出率については学年により多少の差はありますが、達成日数については同程度の結果でした。手伝いの平均日数については年末年始を考えれば良く頑張った数字だと思います。入力平均日数については0の生徒も結構いました。その点は残念でした。

手伝い日数の満点（14日）者は、1年生5名、2年生2名、3年生8名、入力日数の満点（14日）者は、1年生6名、2年生5名、3年生6名という結果でした。どちらも満点という生徒が各学年1名いました。素晴らしいことです。満点にはならずとも、そこを目指して頑張った生徒たちがたくさんいました。決めた事を実行することで家族の役に立つと同時に家族の一員としての役割を果たすことになります。毎日記録をつけることでもその日の振り返りも出来たと思います。基本的な生活習慣の維持にも少しは役立ったかも知れません。みんな良く頑張りました。

校長からのお願いによるこの取組は今回の冬休みで終了しますが、それなしでも、いつの間にか冬休みの生徒一人ひとりの恒例の取組となってくれればこの上ない喜びです。